



京都華頂大学
現代家政学部

食物栄養学科

Department of Food and Nutrition

2016年4月
開設



京都華頂大学

食物栄養学科 誕生

[管理栄養士養成課程(申請中)]

食・栄養・健康を生活者の視点で見つめ、ライフスタイルに寄り添う専門職になる

人々の生活構造と生涯のライフデザインとの両面から、生活習慣病の発症予防と重症化予防、疾病の治療並びに介護予防に係る課題を教育・研究します。生活者の視点に立ち、地域社会の医療、介護、保育、教育、保健等の現場において、健康の維持・増進をめざす栄養指導ができる高度な専門的知識と技術を身につけます。その専門性を発揮し、生涯を通じた「健康長寿社会の実現」に貢献できる管理栄養士(申請中)や栄養教諭(課程認定申請中)を養成します。



食を通して地域に貢献できる人材を育成します

食事は、生きることの基本です。京都華頂大学ではこれまでも衣・食・住・家族・生活経営を学びの対象としてきましたが、健康と長寿の両立が求められる現代の状況を踏まえ、食を専門とする当学科を開設することになりました。特に、食のスペシャリストとして医療とも連携しながら地域社会に貢献できる管理栄養士を養成します。食べることや健康に関心を持っている方、歴史ある華頂のキャンパスで一緒に学びましょう。

学科長予定者 堀越 昌子教授

滋賀県出身、京都大学大学院修了。農学博士。/担当科目:食品学、食品衛生学ほか/専門分野:食物学、家政学、生活科学/研究テーマ:フナズシ、伝統的な滋養の食文化/学外活動:米原市食育推進協議会委員、滋養の食事文化研究会会員 ほか

生活構造とライフデザインの両面から食物栄養の学びにアプローチ



食物栄養学科の3つのポリシー

Admission Policy

入学者受入れの方針

本学の目指す管理栄養士像を踏まえ、我が国を取り巻く社会環境の変化に伴う少子高齢化社会のなかで、「健康長寿社会の実現」に向けて、地域の病院、老人福祉施設、児童福祉施設、学校、行政機関等において地域社会における栄養の指導と食育の担い手として、専門知識と技能、実践的能力を修得し、人々の健康づくりの専門職として貢献しようとする意欲と資質を持った、次のような人材を求める。

- 人々の生活における食物・栄養・健康に関心がある。
- 人々の食生活の質を大切に、栄養の指導の能力を身につけてさまざまな人々の健康づくりに貢献しようとする目標を持つ。
- 自らがより積極的かつ自主的に熱意を持って食と栄養に関する専門性を高め、地域社会の人々の健康の維持・増進を支援しようとする使命感にあふれている。
- 向上心があり何事にも積極的に取り組むことができる。

Curriculum Policy

教育課程実施の方針

- (1) 乳幼児期から高齢者期のライフステージにおける心と身体の健康を保全し、日常生活を送る人々や非日常的生活を余儀なくされる傷病者にいたるまで、さまざまな人々を対象に食と栄養の観点から高度な栄養指導を行っていく管理栄養士の育成を目指し、理論と実践の両面で高度な専門的知識と技術を身につけることができるように教育課程を編成する。
- (2) 共通科目では管理栄養士に必要な広い視野と社会人としての基礎力を培う。また、総合基礎演習、現代家政学演習Ⅰ、Ⅱの科目を少人数クラス制で展開し、専門科目の履修に不可欠である食と栄養についての基礎能力を育成する。

Diploma Policy

学位授与の方針

人々のライフステージ・食生活に応じた栄養指導や傷病者の食事療法を中心とする栄養指導能力を培い、健康づくりの専門職として医療機関、福祉施設、学校教育現場などさまざまな場で活用できる幅広い知識とその実践的能力を身につけ、地域をはじめ社会の人々の健康的で豊かな暮らしの実現に寄与できるものとする。

- (1) 社会の変化による、複雑化・多様化した食生活が引き起こすさまざまな課題や諸問題を理解し、豊かな人間性とその背景にある幅広く深い教養と知識を有すること。
- (2) 高度化かつ複雑化した医療・福祉・教育・保健などの現場における栄養に関する高度の専門的知識と技術を有している。社会が管理栄養士に求める力を意識し、主体的に目標を持ってそれぞれの現場で活かすことができる。
- (3) カウンセリング、コミュニケーション能力の基礎を身につけ、乳幼児から高齢者、傷病者にいたるまで、総合的な視野から関係分野の職種と協働し、地域社会の食生活を構築しようとする使命感を持ち、さまざまな人々への栄養指導力を備え、理論と実践の両面を有している。

※掲載されている情報は平成27年9月現在のものです。
情報は計画段階であるため、変更する場合があります。

食物栄養学科

学びのポイント

現代家政学の観点、生活者の視点から、
食・栄養・健康の課題にアプローチ



- 生涯を通じた健康づくり
- 健康長寿社会への地域貢献
- 少人数できめ細かな教育体制
- ニーズの高い専門の国家資格

4年間で育む種

— 成長を実感しながら、学び続ける力を養う —



● カリキュラム構成

基本科目 + 総合科目	
発展科目	
生活科目群	(1~3年次) ● 家族関係論 ● 衣生活論 ● 衣生活実習 ● 生活と色彩 ● 家庭経済学 ● 生活経営学 ● 住生活論
管理栄養士関連科目群	専門基礎分野 (1・2年次 必修科目) ● 健康栄養概論 ● 公衆衛生学 ● 健康管理論 ● 解剖・生理学Ⅰ ● 解剖・生理学Ⅱ ● 解剖生理学実験 ● 生化学 ● 生化学実験 ● 栄養生化学 ● 栄養生化学実験 ● 病理病態学Ⅰ ● 病理病態学Ⅱ ● 微生物学 ● 微生物学実験 ● 調理学 ● 調理学実験 ● 調理学実習Ⅰ ● 調理学実習Ⅱ ● 食品学Ⅰ ● 食品学Ⅱ ● 食品学実験Ⅰ ● 食品学実験Ⅱ ● 食品衛生学 ● 食品衛生学実験
	専門分野 (1~4年次 必修科目) ● 基礎栄養学 ● 基礎栄養学実験 ● 応用栄養学Ⅰ ● 応用栄養学Ⅱ ● 応用栄養学Ⅲ ● 応用栄養学実習 ● 栄養教育論Ⅰ ● 栄養教育論Ⅱ ● 栄養教育論Ⅲ ● 栄養教育論実習Ⅰ ● 栄養教育論実習Ⅱ ● 臨床栄養学Ⅰ ● 臨床栄養学Ⅱ ● 臨床栄養学Ⅲ ● 臨床栄養学Ⅳ ● 臨床栄養学実習Ⅰ ● 臨床栄養学実習Ⅱ ● 公衆栄養学Ⅰ ● 公衆栄養学Ⅱ ● 公衆栄養学実習 ● 給食経営管理論Ⅰ ● 給食経営管理論Ⅱ ● 給食経営管理実習 ● 総合演習Ⅰ ● 総合演習Ⅱ
免許・資格諸課程科目	(1~4年次) 総合演習 ● 総合演習Ⅰ、Ⅱ (管理栄養士) 栄養教諭関連科目 ● 学校栄養教諭概論 ● 学校栄養教育指導論 ● 栄養教育実習事前事後指導 ● 栄養教育実習 ● 教職実践演習 (栄養教諭) 教職に関する科目 ● 教育方法論 ● 教育の方法と技術 ● 発達心理学 ● 教育原理 ● 教育心理学 ● 生徒指導論 ● 教育相談 ● 教育制度論 ● 特別活動 ● 教育課程総論 ● 教職論

Pick up
臨地実習

Pick up めざす進路に応じた臨地実習を選択

- (必修科目) ● 給食経営管理臨地実習Ⅰ (給食の運営) ● 臨床栄養学臨地実習Ⅰ ● 臨床栄養学臨地実習Ⅱ
 (選択必修科目) ● 給食経営管理臨地実習Ⅱ ● 公衆栄養学臨地実習

Point めざす進路は地域・社会で必要性が高まる現場

- 医療機関
- 福祉施設
- 教育機関
- 行政機関
- 給食施設 など

予想される進路についてはP4へ

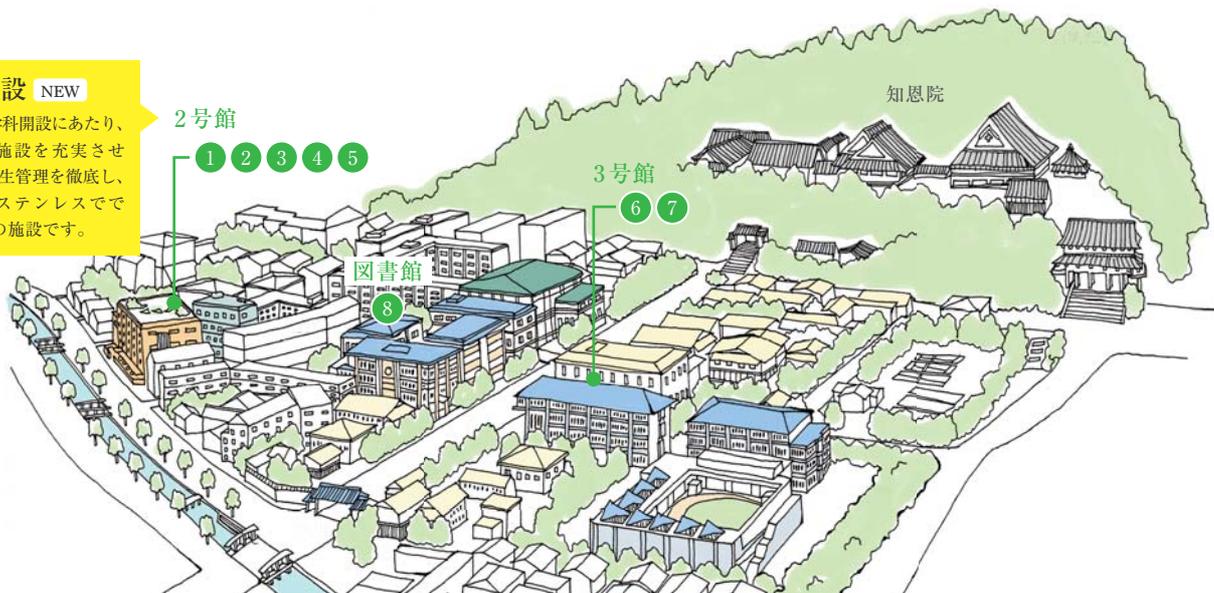
Facilities

施設・設備紹介

キャンパスは華頂山の麓、京都の観光地・祇園エリアに位置しています。
学生の街・京都の中でも特に伝統と進取が融合するロケーションにあるシティキャンパスです。

実習施設 NEW

食物栄養学科開設にあたり、各種実習施設を充実させました。衛生管理を徹底し、壁全面がステンレスでできた最新の施設です。



1 給食経営管理実習室 (2号館) NEW



給食経営管理実習では、給食の運営に必要な給食実務の基礎知識を修得します。さらに給食経営の資源と栄養面、安全面、経済面などのマネジメントを行う能力を養います。

2 臨床栄養実習室 (2号館) NEW



臨床栄養学とは傷病者の病態や栄養状態の特徴に基づいて、適切な栄養管理を行うために対象者に合わせた献立作成を含めて、栄養ケアプランの作成、実施、評価に関する総合的なマネジメントを行う力を身につける授業です。

3 実習食堂 (2号館) NEW



給食経営管理実習室で実際に給食を大量に調理し、この食堂で食事をするための施設です。最大100名の収容が可能です。

4 生理学実験室 (2号館) NEW



隣接している理化学実験室と併用して、食品特性を分析する施設です。食品の衛生・安全管理を行う能力を養います。

5 動物実験室・飼育室 (2号館) NEW



ラットを使った実験では、生体の正常な構造と機能の理解を深めます。食物が生体にどのような影響を与えるのか観察し、分析するための施設です。

6 学生演習室・研究室 (3号館)



教員研究室を備えたフロアに学生の自習スペースを設けています。教員やSA (スタディー・アドバイザー) に相談をしながら学習を進めていきます。

7 学生ラウンジ (3号館)



学生に開放されている広々としたラウンジは休憩や自習、ミーティングなど自由に活用することができます。

8 ラーニングコモンズ (図書館)



ラーニングコモンズとは、学生同士や教員との活発な議論を繰り広げるエリアのこと。図書館の1階と地階は学びあう環境にぴったりです。

Qualification

取得をめざす免許・資格

✓ 管理栄養士国家試験受験資格 (申請中)

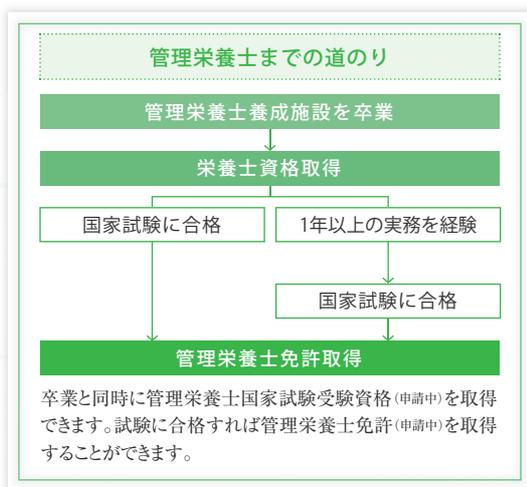
傷病者に対して、療養のために必要な栄養の指導を行い、また特定多数の人に対して食事を提供する給食施設での栄養管理、指導を行います。栄養士より高度な専門知識が求められる、栄養指導のスペシャリストです。

✓ 栄養士 (申請中)

栄養学に基づいて、栄養バランスの取れたメニューの作成や調理方法の改善等、栄養面から健康な食生活のためのアドバイスを行います。所定の科目を履修し、単位を取得することで卒業時に資格取得可能です。

✓ 栄養教諭一種免許状 (課程認定申請中)

児童生徒の栄養指導及び学校において、食育を推進する重要な役割を担う教育職員です。栄養や食生活の正しい知識を身につけるための指導を中心に行います。



Support 修学・キャリア支援

基礎学力を補う修学サポート

入学前後に、高校までの生物や化学に不安を感じている学生を対象とした補習的な講座や、必要に応じて補講や個別の補習などを行い、2年次以降のスムーズな学修をサポートします。

管理栄養士への理解を深めるキャリアサポート

専門職としての管理栄養士への理解を深めるガイダンスをはじめ、教職・資格教育機構とキャリアセンターが連携して学習から進路支援まで一貫したサポートを行います。

管理栄養士国家試験受験サポート

国家試験合格率100%をめざした講座や個別指導などを行い、教職員が一体となって特別演習、対策講座など少人数教育を活かした万全の態勢でサポートします。

Career

予想される進路

生活習慣病患者や高齢化社会の中、管理栄養士が食を通じて健康増進のための支援を行うことで発症予防や重症化予防に貢献していくことが求められます。子どもから高齢者まで、あらゆる世代の栄養指導、栄養管理を担う管理栄養士の活躍の場は、今後ますます増えていきます。



病院・診療所・薬局などの医療機関

病院や診療所、薬局に勤務し、患者さん1人ひとりの食事や栄養・健康管理や食事栄養指導を行っています。また、医療分野ではチームの一員として他医療職との連携も求められます。



保育所など児童福祉施設

保育所や児童福祉施設など子どもを対象とする施設では、栄養管理と給食管理を行い、心の健康と食という観点から食育を推進しています。食物アレルギー児への対応も必要とされています。



老人福祉施設

介護保険施設では、介護保険法において常勤の管理栄養士が配置され、入居者の栄養状態を適切にアセスメントし、状況に応じて多職種と協働して栄養ケア・マネジメントを実施します。



学校や企業などの給食施設

特定給食施設では1回100食以上、1日250食以上提供する場合は栄養士を、1回300食以上、1日750食以上供給する場合は管理栄養士を置くように定められています。給食事業を通して児童生徒、勤労者の健康の維持増進を図っています。



小学校などの教育機関、教育委員会

学校給食の管理を行うとともに、子どもたちが将来にわたって健康に過ごせるように献立作成や調理、食に関する指導を行います。学校・地域・家庭の連携調整も期待されています。



保健所・保健センターなどの行政機関

地域ごとの都道府県計画や市町村計画に沿って、健康教育、栄養相談、食環境整備などの公衆栄養活動を行います。地域住民が健康づくりを身近なものとして考えられるよう、啓発するのも役割の1つです。



食品メーカー

飲料会社や加工食品会社などのメニュー開発、化学メーカーの機能性食品の開発に貢献します。企画立案、研究開発にとどまらず市場調査や流通まで、役割は広範囲に広がります。



地域活動

市町村や公民館、地域の事業所などでフリーの管理栄養士として活動します。地域住民の要望に合わせ、各年代を対象に栄養指導はもちろん、健康・栄養教室を開催し地域の健康づくりをサポートします。個人のライフスタイルに合わせて活動することが可能です。

京都華頂大学 4つの特色 Strong Point

① 「現代家政学」を学ぶ



新しい時代における家族・家庭、地域、社会のあり方を研究する学問「現代家政学」。生活者の視点からライフデザインにおける課題を探究し、自立した女性を育みます。

② 少人数教育と仲間教育



1人ひとりと向き合う少人数教育を実施。多様な学習環境で自主的な学びを応援します。夢や志のある仲間と共に高め合うのが、華頂の仲間教育です。

③ 地域・社会とつながる課外活動



学生が主体となって課外活動に取り組みます。クラブ活動をはじめ、地域活性化プロジェクト、産学連携プロジェクトなど、地域社会や地元企業と連携しながら社会経験を積むことができます。

④ 京都・祇園のシティキャンパス



キャンパスは京都のまんなか 祇園。京都を代表する歴史文化ゾーンとアミューズメントゾーンに囲まれた京都の中でも特に伝統と進取が融合する都市型キャンパスです。

NEW 京都華頂大学入学時成績優秀者特別奨学制度 Special Scholarship Program

対象	現代家政学部(現代家政学科、食物栄養学科)	種別	給付(給付期間は最長4年間。ただし入学後、年度毎に審査を行う)
資格	<ul style="list-style-type: none"> 入学試験(一般入学試験A・B日程)の成績優秀者、上位4名 入学手続きを行った者 	給付金額	年間授業料相当額×50%

交通アクセス Access Map

各交通機関でのアクセス

京阪	<ul style="list-style-type: none"> 祇園四条駅【出口7】から東へ徒歩10分 三条駅【出口2】から東へ徒歩8分
京都市営地下鉄	<ul style="list-style-type: none"> 東西線 東山駅【出口2】から南へ徒歩4分
阪急	<ul style="list-style-type: none"> 京都線 河原町駅【出口1】から東へ徒歩13分
京都駅から	<ul style="list-style-type: none"> 市バス206にて知恩院前下車、東へ150m
JR	<ul style="list-style-type: none"> 山科駅から 地下鉄東西線にて東山駅【出口2】から南へ徒歩4分

学生寮のご紹介 Student dormitory

● 華頂白川ハウス(学校契約マンション)

学校より徒歩数分の近距離に位置する学生マンション(物件名「ファミユ白川」)と賃貸契約を締結し、入居学生が安心して生活できる「華頂白川ハウス」として提供しています。



● 学生寮(山科寮)

約70名を収容する山科寮は、豊かな自然に囲まれ落ち着いた場所であり、学校までは地下鉄を利用して約25分。朝と夕方の1日2食付きです。



おもな駅からの乗り換えとキャンパスまでの所要時間

Total 約60分	京阪 淀屋橋駅	約50分	枚方市駅経由	京阪 祇園四条駅	徒歩約10分
Total 約45分~60分	JR 大阪駅	約30分	JR 京都駅	市バス 知恩院駅	徒歩約2分
			約5分	地下鉄 烏丸御池駅	徒歩約4分
Total 約60分	阪急 梅田駅	約45分	阪急 河原町駅	徒歩約13分	
Total 約85分	阪急 神戸三宮駅	約75分	阪急 河原町駅	市バス 知恩院駅	徒歩約2分
Total 約55分	近鉄 奈良駅	約35分	近鉄 丹波橋駅	京阪 祇園四条駅	徒歩約10分
Total 約85分	JR 長浜駅	約70分	JR 山科駅	地下鉄 東山駅	徒歩約4分

京都華頂大学



京都華頂大学

食物栄養学科(2016年4月開設)
現代家政学科 児童学コース・生活社会学コース

〒605-0062 京都市東山区林下町3-456
TEL. 075-551-1188(代表) / TEL. 075-551-1211(入学広報センター)
FAX. 075-551-1530(入学広報センター)
URL. <http://www.kyotokacho-uac.jp/> E-mail. nyugaku@kyotokacho-uac.jp